



すみれ娘たち、東北の強豪を破り初優勝

東北地域のソフトボール部強豪16校が選抜され、花巻に集結。高校女子ふれあいソフトボール大会の栄冠を目指して戦った。本校にとっては地元開催であり、いつもより気合が入り、県高校選抜大会に引き続き、みごと2冠達成。強い！



作文・論文コンクールに3名入賞

県総合政策部政策推進課が、10年後の「岩手づくりのビジョン」を策定するため「未来のいわて」作文・論文コンクールを実施した。そのコンクールに、本校は学校全体で取り組んだ。その結果、入選10名中本校から桑島咲さんと菅川悠介が入選、平賀一枝さんが特別賞のふじポン賞に輝いた。



野球県大会、秋に続いて春季も連覇！

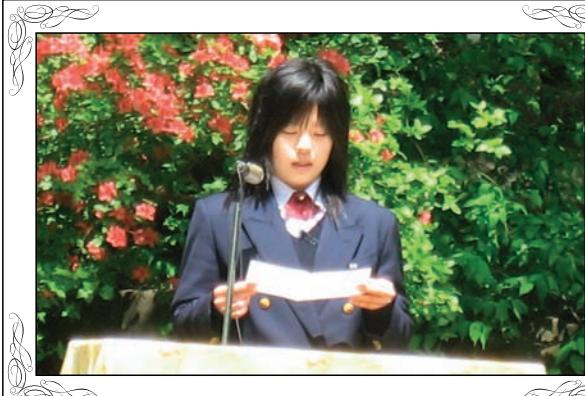
夏を占う春季東北地区高校野球県大会。大勢の野球ファンを前に、追われる立場となつてもプレッシャーを感じさせないプレーは、自信に満ちあふれていた。

決勝も、一関学院をシャットアウトで破り、2年連続4度目の優勝を成し遂げ、夏の第1シードを獲得。



センバツ準優勝記念碑建立される

野球部の、センバツ甲子園での活躍に対し、元気と勇気と感動をもらったと、八幡平市の石材総合商社株いしや様が記念碑の贈呈を申し出られた。それが完成し、本校創立記念日の薰風そよぐ若葉皐月の空の下、センバツ準優勝記念碑「夢に向かって」の建立除幕式が挙行された。



新緑の中、高村祭にて詩の朗読

戦争末期の昭和20年5月15日、高村光太郎が花巻山口の鉱山小屋跡に山居して7年。それにちなんで、毎年この日に詩人光太郎を偲んで高村祭が開催されている。

この祭りで小原志保美さんと佐々木梨花子さんが、新緑目に鮮やかな木立の下、光太郎の詩を爽やかに朗読した。